

平素は弊社商品をご愛顧頂き、誠に有難うございます。
また、「TOWA KOSAN OIL Tech. & NEWS」をご愛読頂き、重ねて御礼申し上げます。
前号に続き本号も **中東情勢特集号** とし、下記TOPICSを掲載いたします。

TOPICS

- 原油環境の想定
- 原油調達の動向

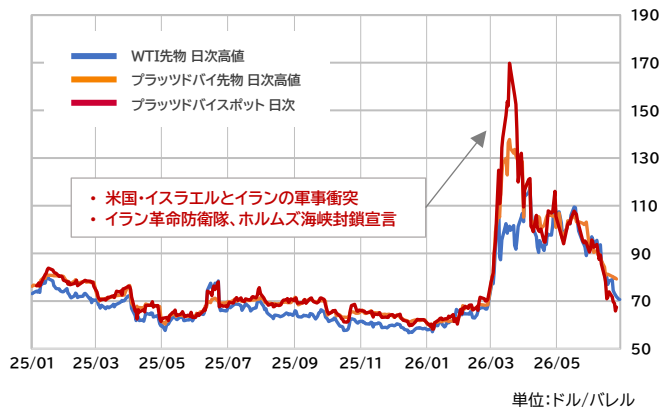
- 弊社取り扱い製品への影響(7/1時点)
- 電力卸売市場への影響

原油環境の想定

上昇要因

下落要因

需給	・ホルムズ海峡開放後も、供給正常化に時間を要する見通し	・ホルムズ海峡開放による供給過剰転換の見込み
金融経済	—	・インフレ再燃懸念から米利上げ・ドル高進行の可能性
地政学	・核問題、イスラエル情勢などの不透明感の継続	・米・イラン、戦闘終結に向けた覚書に合意



Comment

米・イランの戦争終結に向けた暫定合意を受け、ホルムズ海峡の原油輸送は回復基調にあり、国際原油価格もおおむね紛争前水準まで下落している。一方、原油の代替調達では米国産が一時4割前後を占める見通しで、長距離輸送やスポット調達、油種変更に伴うコスト増が残る。中東産原油の供給正常化と国内価格への反映には、なお時間を要するとみられる。

原油調達の動向

備蓄状況について

代替調達の進展により、石油備蓄の追加放出を見送り

- 代替調達の進展により、7月は必要量を上回る原油を確保できる見通し
- 6月も国家備蓄の追加放出を見送り
- 調達量が前年の75%に低下しても、2027年度末まで安定供給が可能

原油調達の動向

原油調達先の多角化が進展、7月は必要量を上回る見通し

- 官民連携により、ホルムズ海峡を経由しない代替調達を推進
- 中東、米国に加え、アジア太平洋、中南米、中央アジア、アフリカへ調達先を多角化。調達費用は増加
- 6月の調達量は前年通常月比で約8割まで回復する見通し・7月の調達量は前年通常月比でほぼ100%まで回復する見通し

イラン情勢に関する
経済産業省情報サイトはこちら

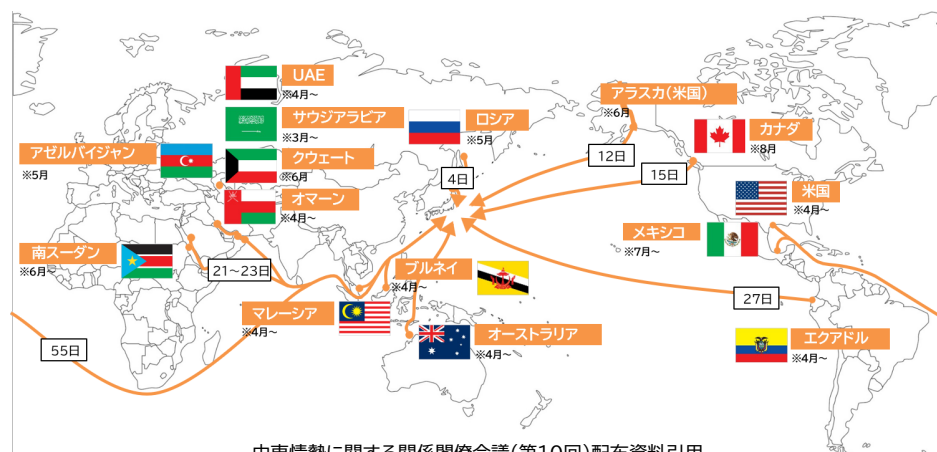


中東情勢関連対策
ワンストップポータル

2025年実績 日量236万バレル

2026年実績・見通し

月度	調達率	日量
4月調達分	25%	59万
5月調達分	65%	153万
6月調達分	80%	190万
7月調達分	100%	240万



中東情勢に関する関係閣僚会議(第10回)配布資料引用

弊社取り扱い製品への影響(7/1時点)



- ・ 当社サービスステーションでは安定供給を最優先に、通常営業を継続。
- ・ ガソリン・軽油・灯油の供給制限は発生していない。



- ・ 国内エチレンプラントが50%稼働のため、継続した供給不足・樹脂原料高止まりが続く。
- ・ 中東以外のナフサを購入せざるをえないため、ナフサ価格が下がったとしても高値が続く見込み。



- ・ 出光興産商流の灯油・軽油・A重油については、数量による販売制限が撤廃された。
- ・ ただしA重油が品薄となっており、新規販売や商社系燃料油に一部制限が残っている。



- ・ 中東(特にイラン情勢)起因の供給混乱により、潤滑油は「原料・物流・製品」の全段階で逼迫が継続。
- ・ 主要メーカーは「前年同月実績ベース」での数量制限に移行し、新規取引はほぼ停止。品目別欠品も拡大し、業界全体で受注制限・出荷停止・納期遅延が常態化している。
- ・ 備蓄放出や代替調達で原油供給は一定回復の兆しがある一方、潤滑油は供給回復が遅行。特にグループⅢ基油の制約が長期化する可能性があり、需給逼迫は当面続く見通し。



- ・ 原油と比較して中東依存度の割合が低く、引き続き大きな供給制限はない。
- ・ ブタンガスは中東依存度がプロパンに比べ高いため、価格差(ブタン高)が発生している。

電力卸売市場への影響

ホルムズ海峡封鎖以降の状況

- 電力卸市場がホルムズ海峡封鎖以降で高騰(関東エリア 10→20円/kWh)
- 東京電力の標準メニュー(ベーシック/市場連動)や電力卸市場から調達割合の多い電力会社はその影響を受け、月々の電気料金が上昇中
- 出光でんきは電力卸市場の調達割合が低いので電力卸市場の影響は受けないメニュー
- 覚書締結後、原油の価格は下がっているが(100→70 \$ 台/B)、電力卸市場は引き続き高値水準で推移



お安くなるか
まずはシミュレーション
いたします！

環境に配慮した出光の電力プラン

	再エネ100%電力メニュー プレミアム ④グリーンプラス (CO ₂ フリー)	実質再エネ100%電力メニュー ④グリーンプラス (CO ₂ フリー)	出光でんき カーボンミニ
CO ₂ 排出係数*	0.000 kg-CO ₂ / kWh	0.000 kg-CO ₂ / kWh	0.200 kg-CO ₂ / kWh
特 徴	再エネ (CO ₂ プリーの再エネ100%電気)	実質再エネ (CO ₂ プリーの再エネ100%電気)	低炭素
使用電源	再エネ (FIT電源含む) + 再エネ指定 電源活用 非化石証書	再エネ指定 非化石証書	非化石証書
メニュー選定の ポイント	・CO ₂ 排出量ゼロを達成 ・使用電源にもこだわりたい	・CO ₂ 排出量ゼロを達成	・CO ₂ 排出量の削減を実現したい

出光は、環境に配慮した3つの電力プランを用意しています。

※ 通常プランのご提案も可能です。

* CO₂排出量は2022年度の実績に基づいた数量となります。プレミアムグリーンプラス(CO₂フリー)は、出光グリーンパワー(株)のプレミアムゼロメニューの2022年度実績値です。

☎ 03-5604-3312
東和興産株式会社
東京支社
FAX:03-5604-1053

